



豊橋東・豊橋バイパス開通2ヶ月整備効果

～豊橋BPと周辺道路の一体的な整備により三河港へのアクセスが向上～

記者発表資料

1. 概要

国道23号豊橋東バイパス(豊橋東IC～細谷IC、延長:約2.5km)が、平成25年6月23日(日)に暫定2車線で開通しました。また、あわせて、平成25年6月16日(日)までに、国道23号豊橋バイパス(大崎IC～前芝IC間、延長:約9.4km)が4車線化されました。

このたび、開通後2ヶ月の交通状況をとりとめましたのでお知らせします。

○豊橋バイパス(大崎IC～前芝IC間)(9.4km)〔国土交通省事業〕の4車線化と、大崎ICにアクセスする国道259号植田バイパスの老津町地内(1.2km)〔愛知県事業〕の暫定2車線の開通、市道明海町・老津町27号線(0.65km)〔豊橋市事業〕の4車線化が一体的に整備されたことにより、三河港へのアクセスの向上が図られました。

効果①: 東名高速 音羽蒲郡ICから三河港への所要時間が、朝通勤ピーク時に最大で約22分(約3割)短縮しました。

効果②: 大崎ICから三河港への所要時間が最大で約10分(約5割)短縮しました。

今後とも、引き続き状況の把握に努めてまいります。

2. 資料

別紙1 : 豊橋東・豊橋BP開通後2ヶ月の整備効果(概要)

別紙2 : " (効果①: 東名高速 音羽蒲郡ICから三河港への所要時間が短縮)

別紙3-1: " (効果②: 大崎ICから三河港への所要時間が最大で約10分短縮)

別紙3-2: " (三河港周辺の交通量の変化)

※本記者発表資料で使用している図等の使用を希望される場合は、以下の問合先までご連絡下さい。

3. 配布先 中部地整記者クラブ、豊橋市政記者クラブ、豊川市政記者クラブ、
浜松市政記者クラブ、湖西市役所

4. 解禁 指定なし

5. 問合先

国土交通省中部地方整備局名四国道事務所 副所長 山口 一臣

TEL:052-823-7911(代表)

愛知県 建設部 道路建設課 国道・橋梁グループ

TEL:052-954-6543(直通)

豊橋市 建設部 道路建設課 幹線道路対策グループ

TEL:0532-51-2520(直通)

■豊橋バイパス(大崎IC~前芝IC間)(9.4km)〔国土交通省事業〕の4車線化と、大崎ICにアクセスする国道259号植田バイパスの老津町地内(1.2km)〔愛知県事業〕の暫定2車線の開通、市道明海町・老津町27号線(0.65km)〔豊橋市事業〕の4車線化が**一体的に整備されたことにより、三河港へのアクセスの向上**が図られました。

効果①：東名高速 音羽蒲郡ICから三河港への所要時間が朝通勤ピーク時に最大で約22分(約3割)短縮。

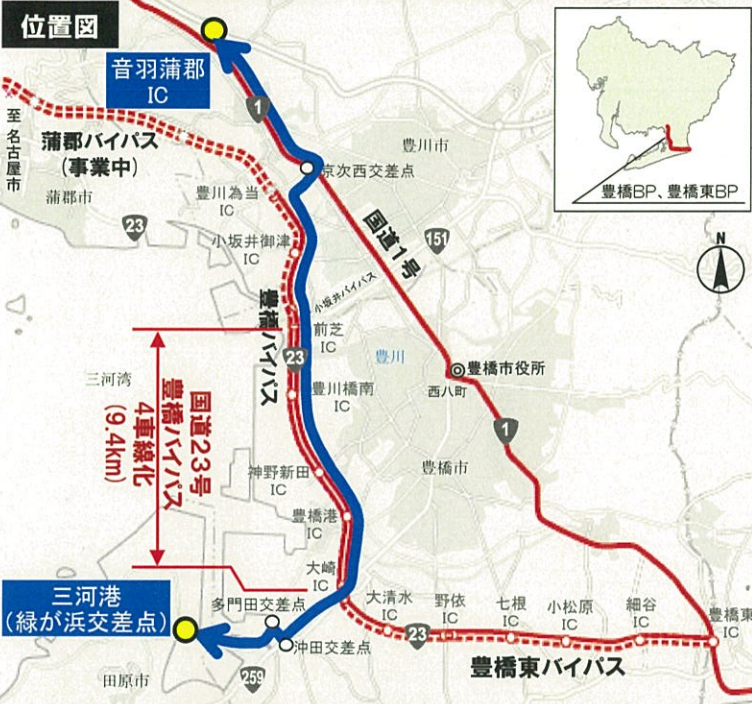
効果②：大崎ICから三河港への所要時間が最大で約10分(約5割)短縮。



効果①: 東名高速 音羽蒲郡IC～三河港間の所要時間が短縮

■国道23号豊橋バイパスの4車線化および国道259号植田バイパス等の一体的な道路整備により、東名高速 音羽蒲郡IC～三河港間の朝通勤時の所要時間が最大 **約22分(約3割)短縮**(68分→46分)しました。

■三河港から東名高速(名古屋方面)へのアクセスが大幅に向上しました。

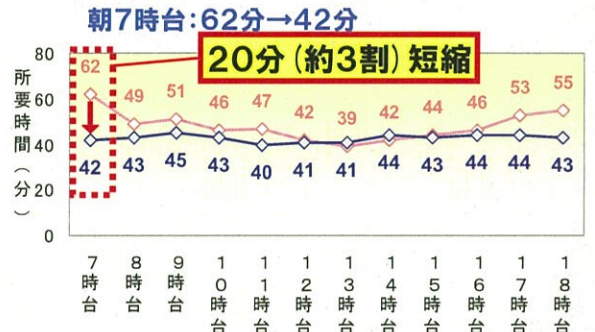


所要時間の変化

<三河港方面(音羽蒲郡IC→三河港(緑が浜交差点))>

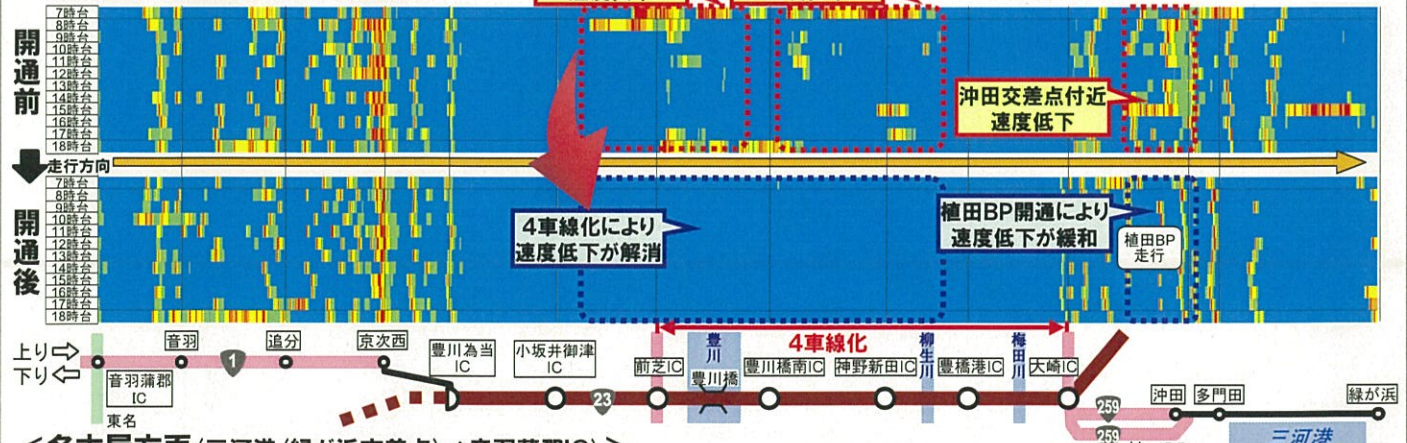


<名古屋方面(三河港(緑が浜交差点)→音羽蒲郡IC)>

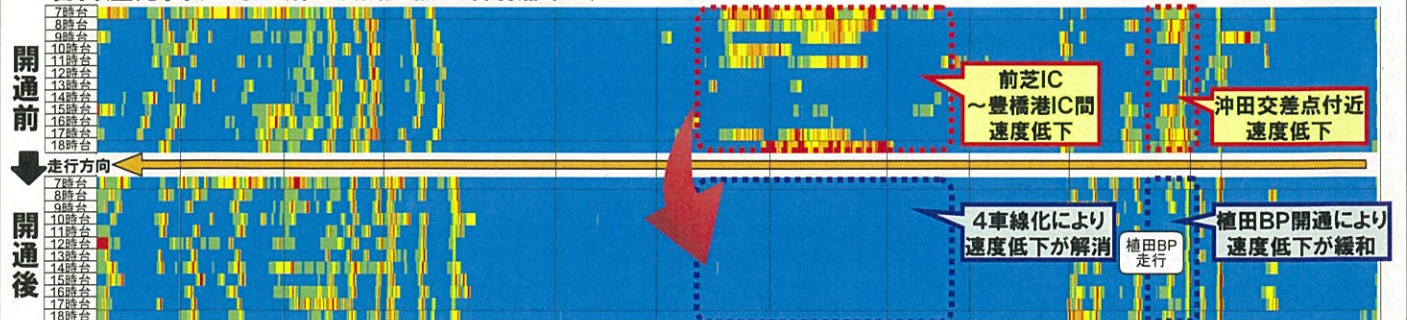


走行速度の変化

<三河港方面>
(音羽蒲郡IC→三河港(緑が浜交差点))



<名古屋方面(三河港(緑が浜交差点)→音羽蒲郡IC)>



※データ: 旅行速度調査結果(開通前: H25.3.6(水) 開通後: H25.6.25(火))(国土交通省調査)

効果②:大崎ICから三河港への所要時間が最大で約10分(約5割)短縮

<愛知県調査結果> 国道259号植田バイパスの整備効果

○事業概要

愛知県にて事業を実施してきた国道259号植田バイパスは、国道23号へのアクセス連絡強化及び現道の国道259号の交通渋滞を緩和し、安全で円滑な交通の確保を目的とした、延長約5.1kmのバイパス事業です。

これまで順次開通してきましたが、今回、平成25年3月に老津町地内の約1.2kmが開通し、全線開通しました。

○事業効果

- ・植田バイパス全線開通前後で、豊橋バイパス大崎IC⇨多門田交差点⇨^{たもんだ}緑が浜交差点の所要時間が、**最大で約10分(21分→11分)短縮**されました。
- ・植田バイパスの全線開通に合わせ、交差点改良を実施した主要地方道豊橋渥美線の「多門田交差点」における最大渋滞長も減少し、特に国道259号から多門田交差点に流入する方向(A方向)では、**最大渋滞長が740m→0m**となりました。
- ・本事業により、当該地域の交通の円滑化が図られました。

多門田交差点の状況 (A方向)



多門田交差点の最大渋滞長

	整備前	整備後
最大渋滞長	740m	0m
測定日時	平成25年2月13日 午前7時40分	平成25年5月28日 午前7時40分

植田BP開通後の状況 (B方向)



※データ: 渋滞調査結果(開通前: H25.2.13(水) 開通後: H25.5.28(火)) (愛知県調査)

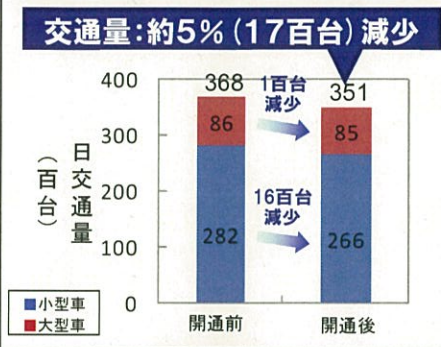
三河港周辺の交通量の変化

■豊橋バイパス(大崎IC～前芝IC)の4車線化と、大崎ICにアクセスする国道259号植田バイパスの老津町地内(1.2km)の暫定2車線の開通、および豊橋市道 明海町・老津町27号線(0.65km)の4車線化により、三河港周辺の道路が一体的に整備されました。

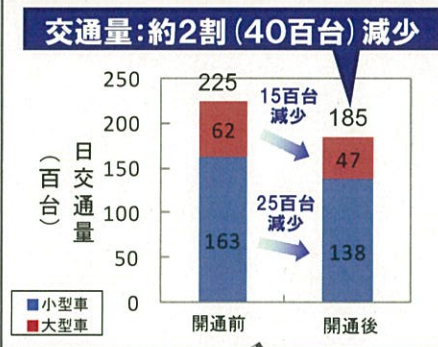
■これにより、植田バイパスの開通区間の交通量は、13,000台/日となり、**植田バイパスに並行する国道259号の交通量が3割減少**しました。

■豊橋港ICと接続する(主)豊橋渥美線の交通量は約5%減少、(臨)東三河臨海線の交通量は**ほぼ横ばい**となりました。

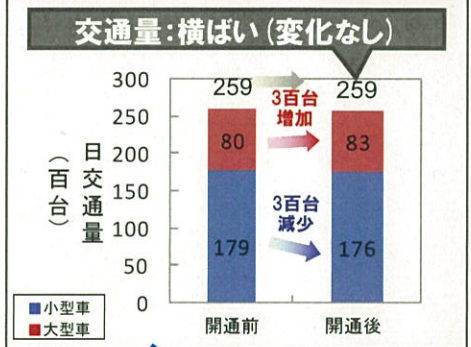
① (主) 豊橋渥美線 (明海地区)



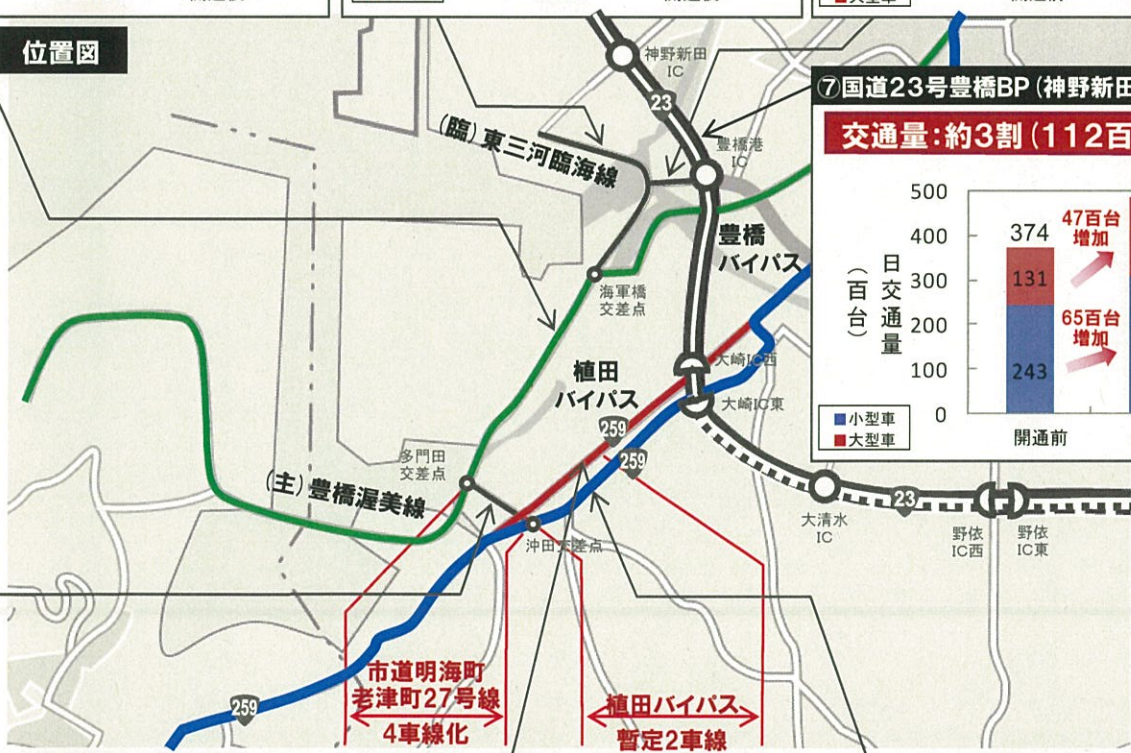
② (臨) 東三河臨海線 (神野地区)



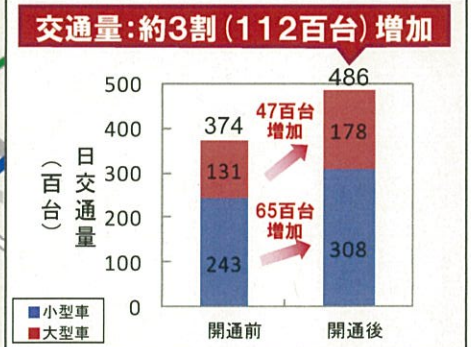
③ (臨) 東三河臨海線 (豊橋港ICアクセス部)



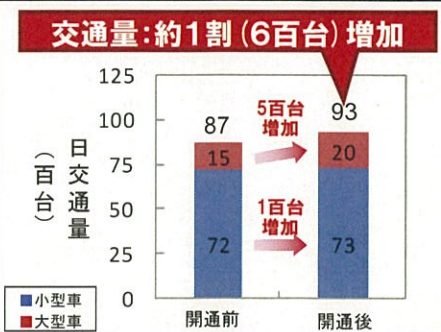
位置図



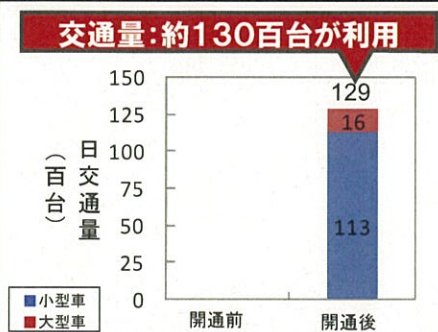
⑦ 国道23号豊橋BP (神野新田～豊橋港)



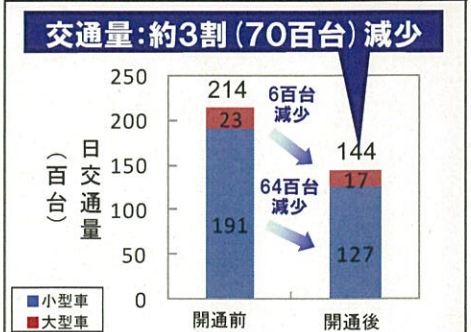
④ (市) 明海町老津町27号線



⑤ 国道259号植田バイパス



⑥ 国道259号(現道)



※データ: 交通量調査結果(開通前: H25.3.6(水) 開通後: H25.7.11(木)) (国土交通省調査)